

環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」

平成25年度 通常総会



平成25年 4月 25日

平成24年度 活動報告

野洲市環境基本計画

総合ビジョン～命の水、育む緑、安心の野洲～

の実現に向けた活動

◆ 全体報告

- 啓発イベント、学習会参加者 4,890人
- 運営委員会の開催（6回）
- ニュースレターの発行（計3回）
- やすまる（地域SNS）に掲載（21回更新）

小学生と一緒に！



ごみを減らそうプロジェクト
ごみ削減の環境学習
～祇王小学校4年生～

琵琶湖の水と地域の環境を守る会
びわ湖環境学習・ヨシ苗づくり
～中主小学校5年生～



小学生と一緒に！



緑の推進委員会

カブトムシの幼虫さがし

～北野小学校児童～

山部会
伊勢峠越え
～篠原小学校縦割り授業～



企業と一緒に！

自然部会 川

家棟川清掃活動

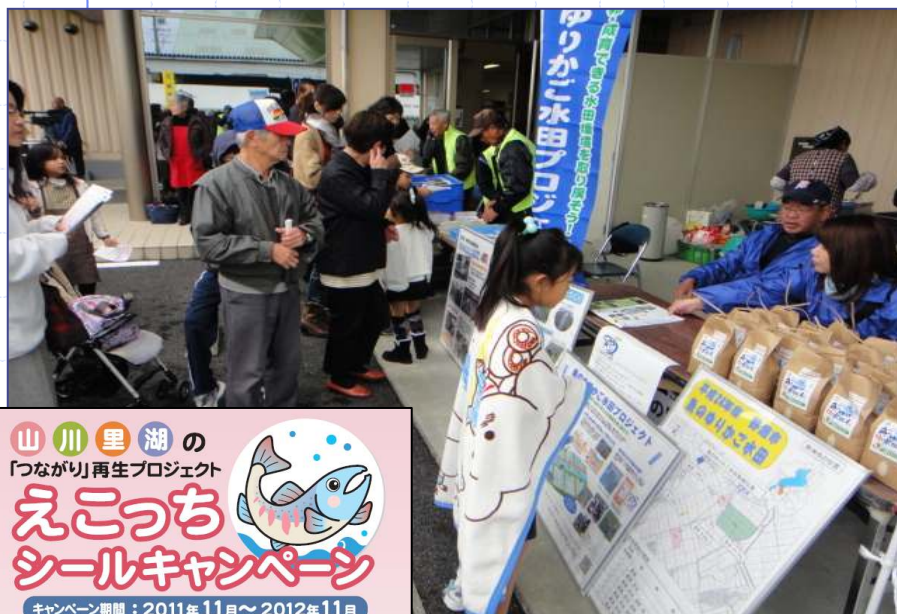


流域連携！

農山漁村活性化 収穫祭

えこっち = エコな活動 × 地産地消

11月18日 800名参加 コミセンひょうずで収穫祭開催！



えこっちシールと地産品の 交換会も行われました！

自然部会活動報告

- ◆ プロジェクト1
「おらが川」人が親しめるきれいな川づくり
- ◆ プロジェクト2
びわ湖を身近なものにしよう
- ◆ プロジェクト3
ヨシ帯をみんなで増やそう
- ◆ プロジェクト4
まちなかの緑ボリュームアップ大作戦
- ◆ プロジェクト5
環境保全型農業推進計画
- ◆ プロジェクト6
野洲の里山の自然に触れよう、知ろう

「おらが川」人が親しめるきれいな川づくり

家棟川エコ遊覧 自然体験学習

25回733人が乗船！

地域の子どもたちの参加



豊かな自然景観



山・川・里・湖の「つながり」再生プロジェクト

生態調査&水質調査

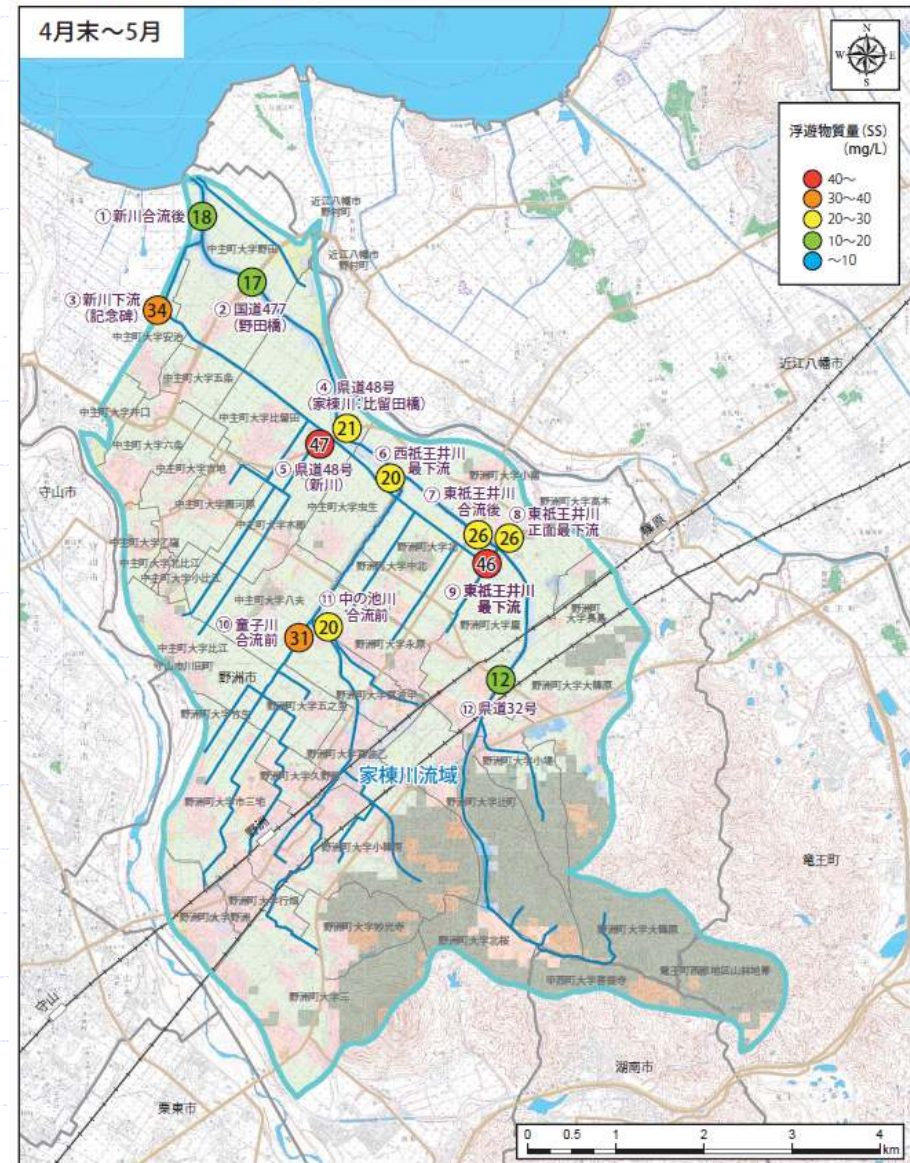


水フォーラム

H24.7月 53人参加



家棟川流域における浮遊物質質量 (SS)



「おらが川」 人が親しめるきれいな川づくり

家棟川・童子川・中の池川の清掃



地元自治会・他団体との連携



表彰



NPO法人家棟川流域観光船

「関西の水環境の保全と創造に寄与する優れた活動」

日本水環境学会関西支部より表彰

びわ湖を身近なものにしよう

第7回 あやめ浜まつり

24年8月200人参加

しじみ採り体験

湖上学習～びわ湖クルージング～



湖の幸いっぱい漁師弁当



びわ湖を身近なものにしよう

漁民の森づくり ～植樹作業～

25年3月189人参加



ヨシ帯をみんなで増やそう

びわ湖学習会(24年6月)とヨシ苗づくり活動(24年7月～)

びわ湖のことをもっと知ろう！



小学校中庭の池でヨシ苗づくり

ヨシ帯をみんなで増やそう

びわ湖ヨシ植えイベント 24年11月192人参加

植栽したヨシ苗
ポット苗 1426株
マット苗 60枚

延べ面積700㎡！



まちなかの緑ボリュームアップ大作戦

野洲川河辺林(市三宅地先)の保全活動

定例 毎月1回以上 合計23回 延べ255人参加



自然林の保護育成



**大学生との連携！
共同発表会も行いました！**

家棟川流域の河辺林調査

まちなかの緑ボリュームアップ大作戦

野洲川自然林(河辺林)観察会
24年11月 70人参加



自然林の大切さを
五感でいっぱい学びました！



まちなかの緑ボリュームアップ大作戦

樹木の管理と剪定に関する講習会
25年3月 40人参加



実技講習も実施

木を診る、木を知る」の教本を参考に講義。
樹木の特性を知り、樹木の気持ちも理解しての
剪定技術を学びました



環境保全型農業推進計画

魚のゆりかご水田



どろんこになって田植え体験！

待ちに待った
念願の稲刈り！



水田で孵化した稚魚の確認



野洲の里山の自然に触れよう、知ろう

里山保全活動 毎月 第1土曜日 & 第3火曜日

22回 延べ235人参加



間伐材で階段づくり
間伐材でグレーチング代用



野洲の里山の自然に触れよう、知ろう

里山自然体験学習



野洲の里山の自然に触れよう、知ろう

子どもや市民が里山に親しむ活動

4回開催 延べ273人参加



春のタムシバ 花登山

野洲の里山の自然に触れよう、知ろう

『里山・森づくり塾』開講！

4回連続講座87人受講



エコ資源部会活動報告

- ◆ プロジェクト1
みんなで進める環境学習
- ◆ プロジェクト2
天ぷら油を捨てずに**BDF**化しよう
- ◆ プロジェクト3
お得で楽しいリユースステーションをつくろう
- ◆ プロジェクト4
「こんなエコな店があるよ」ガイドブック作成

みんなで進める環境学習

環境フォーラム ～地球温暖化について考えよう～



みんなで省エネ学習！



新聞広告を使ったリサイクルペーパーアート



天ぷら油を捨てずにBDF化しよう

啓発講座13回 延べ300人

廃食油でキャンドルづくり



天ぷら油（使用済み・期限切れ）の回収量

野洲市回収BOX（市内拠点12箇所） 3,630 L

市民活動・エコジーマーケットやすの会 1,475 L

計 5,105 L



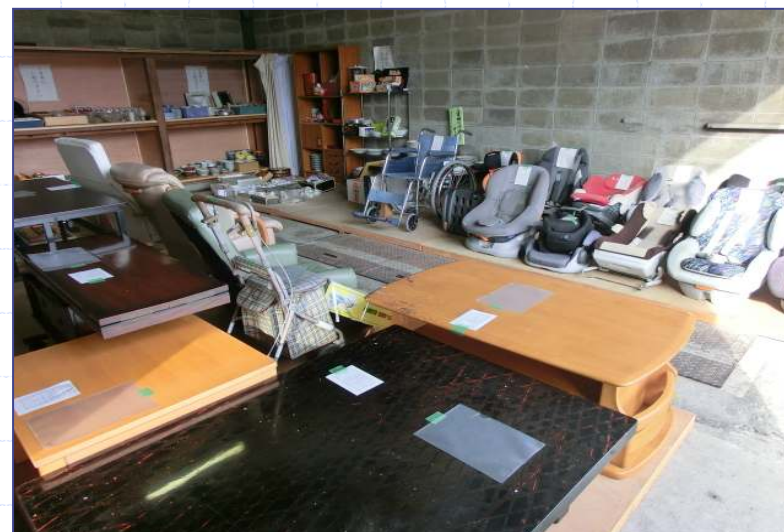
捨てる前に、リサイクル（資源化）を考えよう！

お得で楽しいリユースステーションをつくろう

リユースセンターの試行実施



使える物がいっぱい
置いてあるよ！



H20	8品	(1回)	52人
H21	31品	(3回)	109人
H22	31品	(3回)	104人
H23	10品	(3回)	30人
H24	30品	(2回)	48人

「こんなエコな店があるよ」ガイドブック作成

H24.12月 30人参加

グリーン購入学習会 環境こだわり農産物を知ろう！



まち・くらし部会活動報告

- ◆ プロジェクト1
ごみを出さない売り方・買い方が広がるまち
- ◆ プロジェクト2
一人ひとりが自動車社会を見直す
「エコドライブ活動」(応募なし)
- ◆ プロジェクト3
「環境共育支援ネットやす」の設立と運営
(休止)

ごみを出さない売り方・買い方が広がるまち

ごみを減らそう出前講座の実施



ゴミゼロ
劇団「530」が
上演しています。

参加者

H24年度335人(3回)

新たな試み！

森の中、山部会との
コラボレーション♪

ごみを出さない売り方・買い方が広がるまち

小学校への出前講座・・・祇王小学校4年生の社会科との連携



みんなでごみ博士になろう！



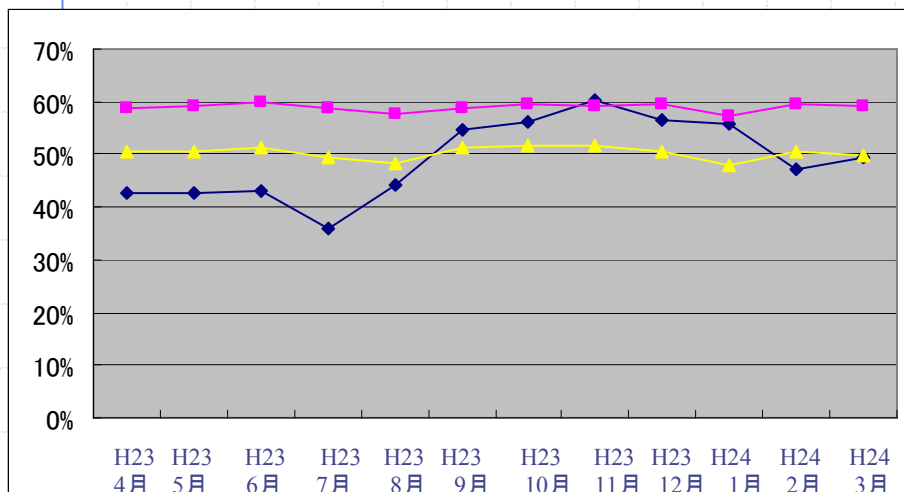
身体も、頭も、動かして勉強しました。



ごみを出さない売り方・買い方が広がるまち

滋賀県の「環境にやさしい買い物キャンペーン」と連携

マイバッグ持参率推移



24年10月、25年2月
実施店舗

ザ・ビッグエクストラ野洲店...◆
西友 野洲店
平和堂アルプラザ野洲店...■
フレンドマート中主店...▲



活動の課題情報(ネットワークづくりの共有情報)

プロジェクト名 ゴミを出さない売り方・買い方
 プログラム名 ゴミを減らそう出前講座と啓発
 成果の指標 マイバックの持参率 限界も
 関心度・満足度 持参率の向上、出前講座の回数
 求めている人材 出前講座の講師
 講師の養成・認定制度創設
 問題・課題 過剰包装や回収の取組に転換
 取組の力点 関係市民団体との共同実施
 仕組への期待 新展開、パワーアップのために

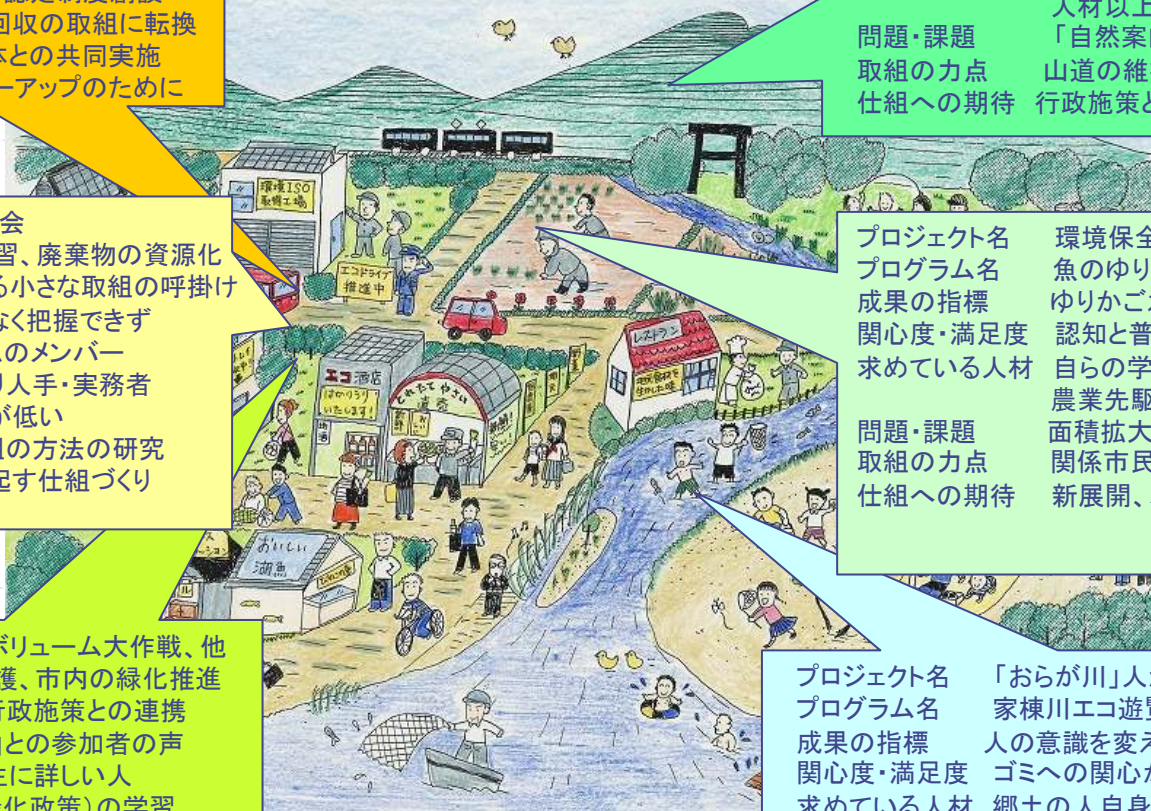
プロジェクト名 野洲の里山の自然に触れよう、知ろう
 プログラム名 里山の保全活動、自然部会の森づくり
 成果の指標 参加者、会員の増加、他団体との連携
 関心度・満足度 リピータ参加者の増加
 求めている人材 「自然案内人」
 人材以上に道具や実施場所
 問題・課題 「自然案内人」、里山の保全技術能力
 取組の力点 山道の維持管理、整備と組織強化
 仕組への期待 行政施策との協働事業への展開

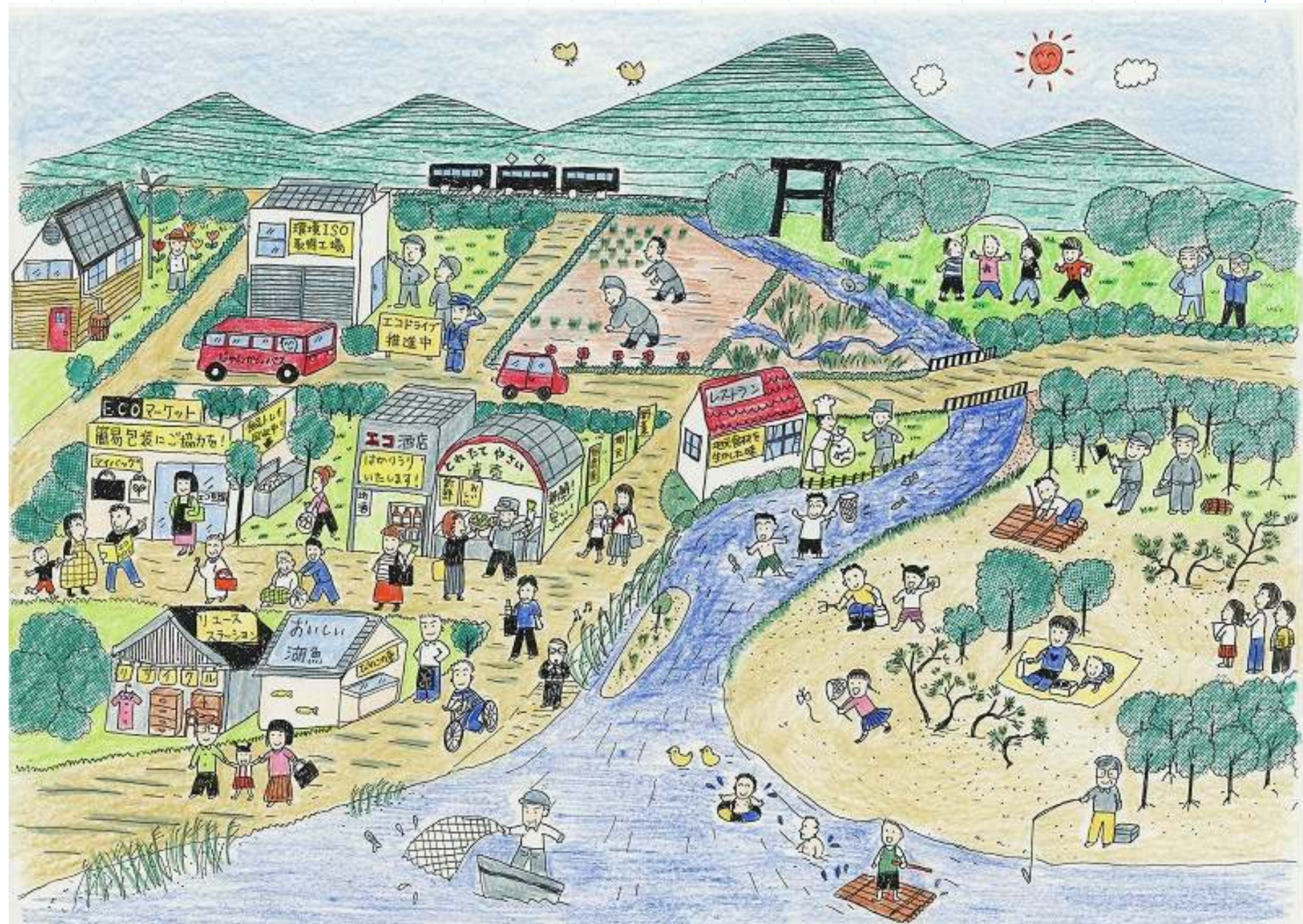
プロジェクト名 エコ・資源部会
 プログラム名 CO2削減学習、廃棄物の資源化
 成果の指標 家庭で出来る小さな取組の呼掛け
 関心度・満足度 参加者が少なく把握できず
 求めている人材 各プログラムのメンバー
 学習課題より人手・実務者
 問題・課題 人々の関心が低い
 取組の力点 効果的な取組の方法の研究
 仕組への期待 関心を引き出す仕組づくり

プロジェクト名 環境保全型農業推進計画
 プログラム名 魚のゆりかご水田事業推進計画
 成果の指標 ゆりかご水田米の販売量の拡大
 関心度・満足度 認知と普及 楽しい体験、
 求めている人材 自らの学習と交流で自身を育成
 農業先駆者と消費者の協力
 問題・課題 面積拡大の制約 生産者の固定観念
 取組の力点 関係市民団体との共同実施
 仕組への期待 新展開、パワーアップのために

プロジェクト名 まちなか緑ボリューム大作戦、他
 プログラム名 河辺林の保護、市内の緑化推進
 成果の指標 参加者数、行政施策との連携
 関心度・満足度 「また来たい」との参加者の声
 求めている人材 専門家、植生に詳しい人
 都市計画(緑化政策)の学習
 問題・課題 参加者が限定的
 取組の力点 緑地の情報収集、情報発信
 仕組への期待 市民の意識の高まりで、市の緑化
 政策の策定

プロジェクト名 「おらが川」人が親しめるきれいな川づくり
 プログラム名 家棟川エコ遊覧(自然学習船)の運航
 成果の指標 人の意識を変えるために続ける
 関心度・満足度 ゴミへの関心が高い、新展開の基礎資料
 求めている人材 郷土の人自身、学校に郷土環境教育を
 生きた知識と経験を持つ人を仕立てる
 問題・課題 若い人材、学生・民間との連携
 取組の力点 郷土の自然を伝え残す小冊子の製作
 仕組への期待 地域の連携強化、強固なネットワークづくり





「みどりのカーテン事業」



市役所入口で無料配布

みんなで実現しよう！

～命の水、育む緑、安心の野洲～

